

合格体験記

大岩 未来

皇學館中学校出身

進路先：三重大学 医学部 医学科

合格校：三重大学 医学部 医学科

私はとにかく学校での勉強を大事にしました。その日授業で習った範囲は必ず問題集で復習するようにしていました。定期考査の際には約二週間前から対策をして、問題をだいたい3回ぐらい解き直しました。入試は学校によっては難しい問題が出る場所もありますが、応用問題は基礎をしっかりと定着させることで解くことができます。学校での授業・宿題・考査・課外などに積極的に取り組んでいれば、入試に対応できる基礎力をかなり身につけることができると思います。また、理解があやふやなまま放置すると後で勉強するのが大変になってしまいます。皇學館の先生方はとても丁寧に教えてくださるので、わからないところはすぐに質問するようにしてください。

受験勉強は長期間の戦いになるので、つらいことも多いです。しかしそれは他の受験生にとっても同じことです。友達と励まし合い、家族や先生のアドバイスを大事にして、最後まで諦めないという強い心を持つことが、合格へとつながります。

できると信じればできます。みなさんも自分を信じて頑張ってください。

河俣 真由

皇學館中学校出身

進路先：三重大学 医学部 医学科

- 合格校：1. 三重大学 医学部 医学科
2. 同志社大学 生命医科学部 生命システム学科
3. 京都薬科大学 薬学部 薬学科
4. 慶應義塾大学 薬学部 薬学科

私は受験勉強と思ってやっていた勉強はほとんどありません。ただし、学校の授業は眠たくても必ず起きて集中して聞いていました。授業をしっかりと聞くと、聞いているうちに内容が頭に入ってきて、定期考査のときに無駄な時間を使うことにもならないし、記憶にも残りやすいです。また、宿題はなるべく休み時間などを利用して終わらせるようにしました。学校でやっていけば、いつでも先生に質問できるのでわからないままになりません。その分テストのときは、問題演習に時間を使ったり、他の苦手科目の勉強に時間をかけたることができます。特に理系科目は試験範囲の問題集を二回は解くようにしました。そうすれば、自然と学力がついていきましたし、基礎がしっかりと身につけていったのでセンターの勉強といっても苦手科目以外は過去問や先生たちのプリントをやっていくだけで済みました。

このように、私は3年間ほとんど授業中心の勉強を進めてきました。塾には通っていましたがそれは補助的なもので、問題集も学校で使っていたものをやり切り、それ以外は数冊買っただけでした。苦手科目は学校の課外授業をフルに活用して克服しましたが、国語だけは早くからセンター対策に入っておいてよかったです。私は1年生の頃から週に1度先生にプリントをもらって問題を解いていたのでそれほど国語で足を引っ張ることにはなりません。ゆっくりですが、解けるようになるのでみなさんもやってみてください。

最後に、受験はとても大変で悩むこともたくさんあると思います。でもそんな時、一人で考えて行動することも大事ですが、周りの友達や先生に相談してください。次の一歩がとても踏み出しやすくなります。あと、勉強だけでなく、ときには息抜きも大切にして、これから頑張ってください。

奥田 千穂

皇學館中学校出身

進路先：三重大学教育学部 人間発達科学課程 日本語教育コース

- 合格校：1. 三重大学教育学部 人間発達科学課程 日本語教育コース
2. 関西大学 経済学部 経済学科
3. 皇學館大学 文学部 国史学科

私が受験に打ち勝てたのは、先生方の授業に対して真剣に取り組んだからだと思います。入試で出そうなポイントは聞き逃さないように、勉強の方法で良いと言われたことは、必ず実践してみる。さらに、小テストや定期テストにも積極的に取り組む。なぜなら、勉強してきたことの復習になるだけではなく、似たような問題が、実際の入試問題に出題されることがあるからです。信じるものは、先生方の言葉でした。

また、校外模試もできる限り受けた方がいいです。私は、主に名古屋で行われた模試を受けました。初めは緊張しましたが、他県の学生からの刺激も受けましたし、何回も受けている内にだんだん緊張感が無くなっていきました。そのおかげで私立大学の受験本番時に、平常心で試験に臨むことができました。

自宅で勉強が進まないなら、学校の自習室や進路室、図書館で勉強することもおすすめです。学校で勉強していると、自分がふと疑問に思った所、わからない所を先生方に聞きに行くことができます。それに、周りの人たちが頑張っている姿を見ていると、俄然やる気も出てくるからです。皆さんも、学校の施設を存分に利用してください。

赤本は、なるべく早い内に買い、解いてください。傾向を知るためにも、過去5年分は必ず解き、同じ問題を答えを覚えるぐらい繰り返してください。そして、自分の弱点が見つかったら、参考書を使って勉強した方がいいです。私は、本番直前だったので、今まで勉強してきた参考書をもう1度解き直しました。しかし、皆さんには時間がたっぷりあります。ですから、早め早めに取り組んでいってください。

最後に、皆さんは一人で受験と闘っているわけではありません。皆さんの周りには友達、家族、学校の先生方がついています。互いに悩み、助け合いながら受験に立ち向かっていけるように頑張ってください。

春原 若奈

皇學館中学校出身

進路先：筑波大学 生命環境学群 地球学科

- 合格校：1. 筑波大学 生命環境学群 地球学科
2. 日本大学文理学部地球システム科学科
3. 桜美林大学リベラルアーツ学群
4. 早稲田大学教育学部地球科学専修

私は3年生の間ずっと「受験生としてこんな風で良いのかなあ」と思うほど勉強していませんでした。それなのに受かったのは今まで授業をまじめに受けてきたからだと思います。授業をちゃんと受けていれば基礎力はつきます。私は3年生になったばかりの時に「絶対内職はしない」と誓いました。家であまり勉強をしていないので親にはすごく心配されました。また、モチベーションを維持させる心の強さも受験には必要だということが分かりました。

それから、進学したい大学は2年生のうちに決めて下さい。基礎力があれば3年生の1年間で何とかできます。私はいつまでも決められず、また迷い続けて、先生方や家族に相当迷惑をかけてしまいました。

センター試験は基礎力があれば基本的に大丈夫です。ただ、数学だけは過去問や予想問題集を本番は60分ですが50分でやる練習を繰り返すべきです。数学は本当に忙しいです。また、センター本番では科目選択のマークなどを忘れないようにアナウンスが何度も何度もありますが、それでもそのマークを忘れたのではないかとヒヤッとしました。アナウンスが退屈だとか思わないでください。実際、マークを忘れてその科目が0点となり合格できなかった人もたくさんいます。

非常に大変な状況にある今の日本ですが、未来に希望を持って頑張ってください。皆さんが本当に行きたい大学へ行けるよう心から願っています。

加藤 翔太

皇學館中学校

進路先：三重大学 教育学部 情報教育課程

合格校：1. 三重大学 教育学部 情報教育課程
2. 皇學館大学 教育学部 教育学科

私はこの春から三重大学教育学部情報教育課程に進学します。受験勉強を真剣に始めたのは高3の夏ぐらいで、それまでは部活に真摯に取り組んでいました。

部活はサッカー部で、2年生の頃から部長を勤めさせていただくなどとても充実した日々を送っていました。しかし勉強面では、第1志望の三重大学教育学部数学学科はいつもEかD判定でした。何度も部活をやめたくなる気持ちがこみ上げてきたんですが、そこで自分の1番嫌いな‘中途半端’という言葉が頭をよぎり、なんとか最後まで部活をやり遂げることができました。

部活を引退して夏休みに入り、毎日図書館や塾の自習室に行き勉強しました。そのおかげで9月の模試では成績が上がり、それ以降も右肩上がりでした。しかし成績が上がったのは筆記の方で、マーク試験の方はなかなか成績が伸びませんでした。その流れはセンター試験まで続き、総合点はボーダーに達するどころか悲惨な状況でした。このままの勉強のペースでは中途半端に終わってしまうと思ったので、志望学科も情報教育課程に変更して‘絶対三重大学に行く！’という信念を持って残り1ヶ月頑張りました。ただ単に頑張ったというわけではなく、元々筆記の方が得意でしたし、試験科目が数学と英語でどちらも好きな科目だったので楽しみながら勉強できたのが良かったと思います。

最後に私が言いたいことは、①何事も中途半端にせず最後までやり抜くこと。②好きな科目、得意な科目を最低1個見つけること。この2つを皆さんに伝えたいと思います。数学学科には行けませんでした。最終目標である‘数学教員’になるために三重大学で頑張っていきます。